様式１－１（一般浴場及びその他の浴場（風営法適用浴場を除く。）用）

公衆浴場の構造設備の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 施設の名称 |  |
| 施設の構造面積 | 構造： |
| 敷地面積：　　　　　　　　　　　建物面積： |
| 既設の一般浴場からの直線距離 | ※一般浴場のみ記入する　　 |
| 出入口 | 男女別の表示 | 下足入れ | 傘立て |
| □有　　　□無 | □有　　　□無 | □有　　　□無 |
| 外部から見通しのできない構造 | 脱衣室 | 浴室 |
| □有（　　　）　□無 | □有（　　　）　□無 |
| 男女の別の境界の構造 | 脱衣室 | 浴室 |
| □有（　　　）　□無 | □有（　　　）　□無 |
| 項　目 | １ | ２ |
| 脱衣場 | 衣類及び携帯品を保管できる設備 | □有（　　　）　□無 | □有（　　　）　□無 |
| 洗い場との境界の材質 |  |  |
| 天井の材質／床面の材質 |  |  |  |  |
| 照明の種類と数 |  |  |   |  |
| 換気方法 |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　　浴室 | 洗い場の床面積 | ｍ2  | ｍ2  |
| 洗い場の照明の種類/数 | 　 |  |  |  |
| 洗い場の換気方法 |  |  |
| 浴槽※平面図の浴槽に、該当すを記載すること。 |  | 浴槽名 | 材質 | 面積 | 縁までの高さ | 温度計 | 材質 | 面積 | 縁までの高さ | 温度計 |
| 1 |  |  |  |  | 有・無 |  |  |  | 有・無 |
| 2 |  |  |  |  | 有・無 |  |  |  | 有・無 |
| 3 |  |  |  |  | 有・無 |  |  |  | 有・無 |
| 4 |  |  |  |  | 有・無 |  |  |  | 有・無 |
| 5 |  |  |  |  | 有・無 |  |  |  | 有・無 |
| 洗い場の天井の高さ |   |  |
| 洗い場の勾配 | □有　　　□無 | □有　　　□無 |
| 洗い場の排水溝の覆い蓋の材質 |  |  |
| 排水の処理方法 | □下水道 □その他（　　　） | □下水道　□その他（　　） |
| 上がり用湯栓/上がり用水栓/混合栓の数 |  |  |  |  |  |  |
| 適当な数の清潔な洗い桶及び腰掛けの備え | □有　　　□無 | □有　　　□無 |
| 湯気抜き装置の有無 | □有　　　□無 | □有　　　□無 |
| 入浴者用便所 | 入浴者用便器の数 | 　  | 　  |
| 便器/便槽の材質 |  |  |
| 流水式手洗設備の有無 | □有　　　□無 | □有　　　□無 |
| 他 | 飲料水供給設備の場所 |  |  |
| 飲用適の表示方法 |  |  |
| 確認事項 | 次の１～１１の項目に該当する場合は、□に✓を記入する |
| １　浴槽水の再利用している　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無 |
| ２　ろ過器を設置している　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無 |
| ろ過器 |  | 浴槽名 | 型式 | 集毛器の設置位置 | ろ過能力 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ろ材の管理方法 |  |
| ⑴　浴槽における原湯、原水の注入口は、循環配管に接続せず、浴槽水面上部から浴槽に落とし込む構造である | □ |
| ⑵　循環してろ過された湯水が浴槽の底部に近い部分から補給される構造である | 　□ |
| ⑶　浴槽水の消毒に用いる塩素系薬剤等の注入又は投入口は、浴槽水がろ過器内に入る直前に設けている | □ |
| ３　貯湯槽を設置している　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無 |
|  | ⑴　通常の使用状態において、湯の補給口、底部等に至るまで摂氏60度以上に保ち、かつ、最大使用時においても摂氏55度以上に保つ能力を有する加温装置を備え、これにより難い場合には、貯湯槽内の湯水を消毒する設備を備えている | □ |
|  | ⑵　完全に排水できる構造である | □ |
| ４　オーバーフロー水及び回収槽内の水を浴用に供する構造である　　　　　□有　　　□無　 |
|  | ※有の場合、以下を記入するオーバーフロー還水管（オーバーフロー水を回収槽に導く配管をいう。）は、直接循環配管に接続しない構造とし、回収槽は、地下埋設を避け、内部の清掃が容易に行える位置又は構造とし、回収槽内の水を浴槽水とは別に適切な方法で消毒できる設備を設けている | □ |
| ５　気泡発生装置、ジェット噴射装置等微小な水粒を発生させる設備を設けている□有　　　□無 |
|  | ⑴　連日使用している浴槽水を用いる構造ではない | □ |
|  | ⑵　点検、清掃及び排水を容易に行うことができる構造である | □ |
|  | ⑶　空気取込口から土ぼこり、浴槽水等が入らないような構造である | □ |
| ６　シャワー設備を設置している　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無 |
|  | ⑴　適当な温度の湯を供給でき、湯の温度を調節できるものである | □ |
|  | ⑵　立位で使用するシャワー設備は、シャワー水が浴槽及び入浴者にかからないよう、十分な距離を設けている、又はカーテン等を備えている | □ |
| ７　打たせ湯及びシャワーを設置している　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無　 |
|  | 循環している浴槽水を用いる構造ではない | □ |
| ８　水位計を設けている　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無 |
|  | ⑴　配管内を洗浄及び消毒できる構造である | □ |
|  | ⑵　配管等を要しないセンサー方式である | □ |
| ９　調節箱を設けている　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無 |
|  | ⑴　清掃しやすい構造である | □ |
| 　　 | ⑵　薬剤注入口を設けるなど塩素消毒ができる | □ |
| １０　配管内の浴槽水を完全に排水できる構造である　　　　　　　　　　　□有　　　□無 |
| １１　屋外に浴槽を設けている　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□有　　　□無　　　 |
|  | 屋外の浴槽内の湯水が配管等を通じて屋内の浴槽に混じることのない構造である | □ |

注： この様式に記入しきれない場合は、別紙に記載すること。